



# Interview

## 4コマ漫画

「しろいしはいいぞ」の作者

ふるやま まこ  
古山真子 さん



卒業論文に本市の定住促進をテーマにした4コマ漫画を制作したことがきっかけで、広報しろいしにカラー版を掲載。昨年7月の連載スタートからはや1年が経過しました。

大学を卒業し、白石を離れての仕事と生活。そんな古山さんに制作活動や周囲の反応、ふるさと白石への思いについてお話を伺いました。

白石に帰ってくると純粋に「白石っていいところだな」って思います。帰ってくる度に、今度はこんなところを伝えたい、こんなことを知ってもらいたいというところがどんどん見つかるんです。

カラー版の作成にあたっては、どんな人にも見やすい色遣いになるように気を付けています。お年寄りの方から「楽しみに見てますよ」と言われたこともありうれしかったです。

仕事でも絵が描けることを生かしてイラスト入りのポップ広告を作ったり、営業先に自分の漫画が掲載してある「広報しろいし」を持って行ったりしたこともありました。楽しみながらやらせていただいていますし、白石を何とかしたいという思いが形にできているので、皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

この4コマ漫画は、どちらかというとも市外の人へ向けて作ったものですが、今後は今住んでいる市民の方たちが「白石は魅力的だ」と感じられるような情報発信の仕方を考えていきたいです。

新ネタの制作にも意欲を見せる古山さん。これからも、4コマ漫画「しろいしはいいぞ」をお楽しみに！



▲山田市長と記念撮影をする古山さん（左）



ぼしん  
戊辰戦争150年しろいし慕心プロジェクト

◎生涯学習課 ☎22-1343

「しろいし慕心」フォトコンテスト入賞作品

「戊辰の面影」部門 銅賞



「暮新」

ふかさくのりたか  
深作典孝さん(仙台市)



「水は豊かに、そして清く」

きたじましげゆき  
北島重幸さん(福島市)



白石  
しろいしはいいぞ。  
そこはうーめんにあふれていた  
作・画 古山真子 16



◀うーめんくん  
白石の特産品  
うーめんの妖精  
やつこちゃん  
と白石について紹介  
していくよ！  
お湯に入ると  
麵になってしまう



◀やつこちゃん  
白石の伝統工芸品  
弥治郎こけしの妖精  
恥ずかしくなると  
真顔になってしまう  
お茶目な女の子

